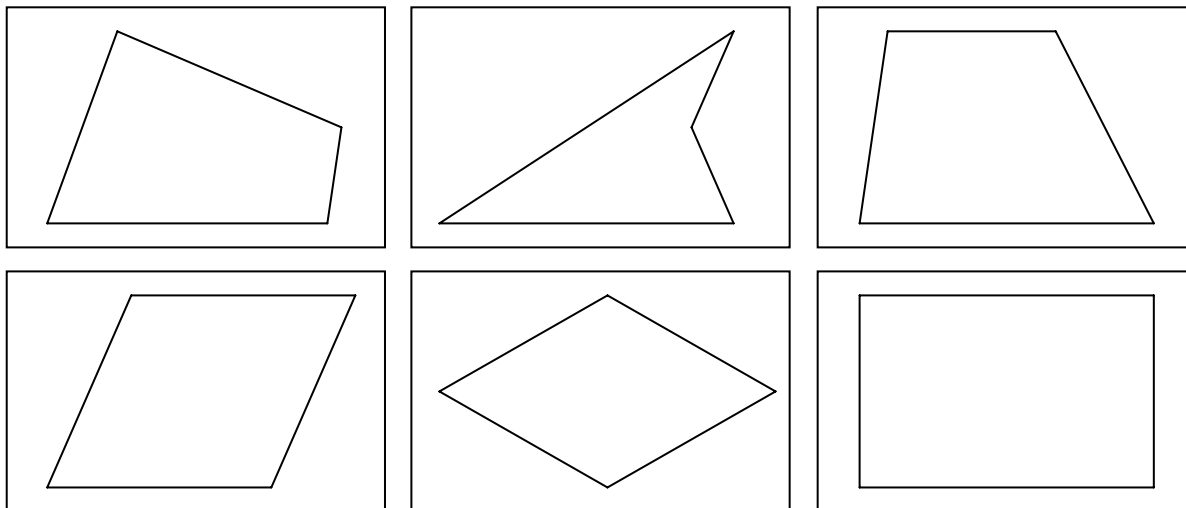


## 「活用」の力を育てる評価問題

算数 小学校5年  
合同な図形  
～三角形・四角形の角～

### 評価問題例



【問題】 三角形の内角の和が $180^\circ$ であることをもとにして、上の図形の内角の和を求めなさい。

【ヒント】 対角線をひいて、三角形を作る。

### 評価問題のポイント

この問題は、次の2点をポイントとする。

- ①どんな四角形でも、対角線を引くことで三角形に分けることができることを実感する。
- ②三角形に分けることができれば、 $\boxed{\text{三角形の内角の和}} \times \boxed{\text{三角形の個数}}$ で、内角の和を求めることができる。

本時で、一般的な四角形を課題にしているので、別の形の一般的な四角形や特殊な四角形へと広げていく。その際に、

- 必ず対角線を引く作業を入れること
- 三角形を作り $\boxed{\text{三角形の内角の和}} \times \boxed{\text{三角形の個数}}$ の言葉の式に当てはめて立式ができることが大切になる。

対角線を引く作業につまずきのある児童に対しては、教師と一緒に作業を進める。立式ができない児童については、言葉の式に立ち返らせる。